



地域がん診療連携拠点病院・基幹型臨床研修病院・協力型臨床研修病院・地域医療支援病院・災害拠点病院・熊本DMAT指定病院・救急指定病院

理 念 140年の歴史と設立の経緯を忘れず全人医療を提供します

基本方針

患者中心の医療

患者の人権と意思を尊重 します

診療3本柱

がん・救急・予防医療を 中心に医療機能の充実を 図ります

完結型医療

地域の医療機関と連携し 安心できる医療の展開を 行います

地域包括ケア

地域包括ケアシステムを 推進し地域のまちづくり に貢献します

社会貢献

災害医療派遣・医療情報 公開・医療ボランティア の活動を行います

医療人育成

地域医療に貢献できる 医療人の育成を行います

新型コロナウイルス検出装置「スマートアンプ」贈呈式

3月4日当院講堂にて、新型コロナウイルス感染症に係る寄附贈呈式がありました。これは自動車部品などを開発・製造する武蔵精密工業株式会社様より昨年の豪雨災害そしてコロナ禍の人吉・球磨に何らか支援したいとのご厚意により、新型コロナウイルス検出装置「スマートアンプ」が人吉市に寄附され、そして当院で新型コロナウイルス感染把握及び感染拡大防止のために活用することになりました。

下記に「スマートアンプ」の特徴をご紹介します。

①「スマートアンプ」は等温核酸増幅法です。

一般的な PCR(核酸増幅検査)はわずかな核酸(DNA あるいは RNA)の特定領域に繰り返し熱変性を加えることで増幅させ、検出可能な量にして判定します。しかし「スマートアンプ」では、増幅を促す酵素(試薬)を加えることで、一定の温度下でも増幅反応が進行し(等温核酸増幅法)判定することができます。つまり、熱変性を行う装置が不要です。

②変異株の検出も可能です。

最近変異株が話題となっていますが、「スマートアンプ」の試薬(増幅を促す酵素)はウイルスの変異による影響を受けにくい領域を増幅しているため、今後変異株が流行しても検出できるとのことです。もし、変異株を検出できなければ試薬を変えて別の増幅領域を検出することで検出可能になるとのことです。

③「スマートアンプ」は持ち運びができる検査装置です。

「スマートアンプ」は二つのアタッシュケースに収められるほどコンパクトなので持ち運ぶことができます。これは「ダイアモンド・プリンセス号」の事例の教訓から「どこででも検査ができるように」とのコンセプトで開発されたという経緯があるようです。

④どこでも安全に検出検査ができます。

通常、検査に用いる鼻咽頭拭い液(唾液も含む)は感染性が高い検体ですので検査時の安全確保のため安全キャビネット装置内で検査を行わなければなりません。しかし、





スマートアンプ用のウイルス溶解液はウイルスを不活化(ウイルスの構造が破壊され感染力がなくなること)する作用もあるので、安全キャビネットを使用しなくても安全に検査できるようになります。これはもし介護施設などでクラスターが発生した場合、介護施設に「スマートアンプ」をもっていき、その場で検査が行えるという事です。院内にとどまらず「スマートアンプ」の活用度に期待が高まります。

近頃、新型コロナウイルス感染症は落ち着いたように思えますが、まだまだ油断は許されません。武蔵精密工業株式会社様のご厚意に感謝し、人吉球磨地域の感染制御に役立つように努めたいと思います。

臨床検査部 永井 香代子

4月から片渕秀隆前教授の外来が始まります

熊本大学大学院 生命科学研究部産科婦人科学講座 教授の片渕秀隆先生が3月末をもって退官され、令和3年4月より当 院婦人科外来で第1、3、5水曜日に診療を行っていただく事となりました。

片渕先生は婦人科腫瘍学を専門とされ、婦人科病理診断学のエキスパートとしての正確な診断により子宮頚がん、子宮体がん、卵巣がん、絨毛性疾患、子宮内膜症・子宮腺筋症の治療を行われています。

当院でも婦人科疾患を中心に診療をしていただき、悪性疾患のセカンドオピニオン外来も行っていただく予定となっています。 セカンドオピニオン外来につきましては相談支援センターまでご相談ください。

産婦人科 瀬戸 雄飛

〈セカンドオピニオン外来について〉-

ある病院にかかられている患者さんが、別の病院の医師に病 気に関する治療の方法についてアドバイスや意見を求めること をいいます。あくまでも転院目的ではありません。

- ①必要書類に記入して頂きます。
 - i) 申込書
 - ii) 同意書(患者さん以外のご相談の場合)
- ②現在通院中の医療機関の先生にセカンドオピニオン受診希望 である旨をご相談いただき、診療情報提供書の記入を依頼し で頂きます。
- ③ i) ii)の書類が出来たら、当院へ郵送をお願いします。
- ④後日、人吉医療センター相談支援センターより予約日が決ま り次第、患者さんへ連絡をいたします。

- ⑤主治医からの情報提供書、検査データをご持参の上、セカン ドオピニオン外来を受診
- ⑥主治医宛てに当院の医師からの報告書をお出しします。
- ※基本的には、患者さんから主治医へ診療情報提供書を依頼することが必要ですが、主治医に相談しづらい場合には、相談 支援センター職員より医療機関へ連絡し説明することができますので、お気軽にご相談下さい。

所要時間:約1時間(要予約)

料 金:5,000円(税込み:1時間以上の場合は、30分毎5,500

円加算)

受付窓口:相談支援センター (0966) 22-2191 (内線 240)

五木村診療所所長 退任挨拶

2020年4月から五木村診療所所長を務めさせていただきました佐藤智英です。2021年3月をもちまして異動となりましたのでご挨拶を申し上げます。

今年度はコロナ禍だったこともあり、発熱者への対応なども 例年とは異なり、五木村の住民の方々にはご不便をおかけ致し ました。また、週2日診療所、週2日病院、週1日外病院とい う勤務スタイルは私自身も初めてで、非常に新鮮な反面、関係 各部署の方々には大変お世話になりました。この場を借りて御 礼申し上げます。

診療所業務では、定期外来に加えて、住民の皆様へのインフ

ルエンザ予防接種や小児ワクチン接種、外傷処置、各部エコーや内視鏡と、これまでの地域医療での経験を活かして診療に望ませていただきました。自身の成長が実感できたと共に、足りない部分も自覚することができ、非常に有意義な1年でした。

新型コロナウイルスに対するワクチン接種も始まりました。 徐々にではありますが、コロナウイルスに人類がマウントを取 れる日が近づいてきている印象です。1日でも早く、皆様が安 心して過ごせる世の中になることを願っております。

1年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。



五木村診療所 佐藤 智英

在宅医療Web研修会

令和3年3月17日在宅医療Web研修会を開催致しました。 今回は、地域在宅医療サポートセンターである当院が主催し、 ひとよし在宅支援診療所のご協力のもと、新型コロナウイルス 感染予防のためにオンラインでの研修会を実施致しました。当 地域で在宅医療を実施されている医師、訪問看護師をはじめ、 薬剤師、ケアマネージャー、保健所、役場の多職種の方にご参 加いただき、計28人の参加がございました。

予でより地域の在宅医療実施機関の先生方から「在宅看取りや麻薬の取扱いなどの話を聞きたい」というご意見をいただいでおりましたので、今回、当院緩和・在宅医療センター長渡 龍太郎先生より「がん患者さんの在宅看取り」をテーマにご講演いただきました。在宅看取りの事例等を用いて訪問診療から看取りまでの診察状況や本人や家族の意向の寄り添った支

援、亡くなられた後 のご家族の様子など、 現場の状況について ご説明いただきまし た。「最後は、涙を流 されながらも、みん なが幸せそうであっ



た」という先生の感想に共感のご意見を多くいただきました。 コロナ禍の影響で、入院中の家族面会制限などもあり、在宅 看取りをご希望される患者さんは増加傾向にあります。地域全 体で対応ができるようサポートセンターとして、今後も地域の 在宅医療実施の先生方や各関係事業所の方々とさらに連携強化 や研修会の開催を行っていきたいと思います。

球磨地域在宅医療サポートセンター/人吉医療センター 医療福祉連携室 田頭 隼人

臨床研修医 修了式

3月18日 (木) に卒後臨床研修管理委員会を開催し、初期臨床研修と 総合診療専攻医の研修報告を行い、修了判定では平成31年度臨床研修医 6名全員が研修修了となりました。

2年間の研修の中で救急医療など様々な診療科を研修され人吉・球磨 地域の医療を経験されました。

また研修だけではなく、多職種のスタッフと交流を深め楽しい思い出 もできたことと思います。これからそれぞれの場で活躍されることを心 から応援しています。



臨床研修医 修了挨拶

人吉医療センターで2年間研修をさせて頂きました。2年間はあっという間でしたが、同時に自分の人生において重要な出来事や出会いなどに恵まれたものだったと思っています。

研修は社会人としても医師としても0からのスタートでしたので、初めは全く仕事ができませんでしたが、同時に自分の成長も実感できる2年間でした。特にERは研修医が主体的にできる数少ない場であり、そこでの経験は2年間で一番得るものが多かったと思っております。

個人的には娘を授かることもでき、そのような人生における大切 な出来事も人吉で刻むことができ、非常によかったと思えます。

今後は熊本大学整形外科に入局します。向こう4年間は人吉で働くことはないですが、それ以降で成長した姿を人吉に戻ってきて皆様にみせられたらいいなと思っております。

研修生活を支えて下さったすべての皆様への感謝の気持ちを挨拶 に代えさせていただきます。ありがとうございました。

臨床研修医 平畑 健太郎

基幹型の研修医として2年間人吉医療センターで働かせていただきました。他にいくつかの病院と迷っていたのですが、今となればこの病院で働かせていただいてよかったと思っています。指導していただいた先生方や看護師さん、その他スタッフの方々のおかげで何もできないところから、少しだけ成長したように感じることができました。研修前はいろいろな研修機関を検討していましたが、人吉で研修できてよかったなと思いました。

研修の中で、いろいろな経験を致しましたが、特に救急外来を経

験できたことや、研修修了後に進むべき診療科をしっかり検討し、 選ぶことができたのはとても良かったです。4月からは熊本大学で呼吸器内科に進むことが決まっていますが、今後新しい環境で働いていくことになりますが、人吉の修行の成果が少しは発揮できればと思います。今後また人吉医療センターに赴任することもあるかもしれないので、その際にはまたどうぞよろしくお願い致します。

臨床研修医 井村 昭彦

私は基幹型研修医として2年間、当院で研修をさせていただきました。

昨年度の4月、医師になって初めて患者さんを担当させていただいた際に、これまで大学で学んできたことと実際の臨床のギャップや、病気ではなく人を診ることの難しさを痛感したことをいまでも 鮮明に覚えています。

そこから2年間、上級医の先生方や同期、後輩研修医はもとより、 看護師や薬剤師、栄養士、リハビリスタッフや事務スタッフ、そし てなにより患者様から様々なことを教わりました。医師としての知識や技術だけではなく、人として何が大事か、職業人として何を大事にすべきかを学ぶ事ができました。

当院で医師としての基礎を学ぶことができ、本当に良かったです。 2年間ありがとうございました。これからも人吉でお世話になる機会 は多いと思いますが、皆様何卒よろしくお願いいたします。

臨床研修医 筑地 翔一朗

3月をもって人吉での臨床研修実習が終了いたしました。本当にあっという間の2年間で、無事に研修を修了することが出来たという安堵感ととうとう人吉での生活が終わってしまうという寂しさが入り混じった気持ちがあります。当初は人並みに仕事が出来るのかという不安な気持ちがありましたが、上級医の先生や周りのスタッフの皆様のサポートがあり、未熟ながらもなんとか毎日の業務を行うことが出来るようになりました。人吉医療センターに来てやはり一番勉強になったのは救急外来の当番で2年間で1000人を超える患

者さんの対応をさせて頂いたことは今後の医師人生において財産になると考えております。今後は熊本大学の整形外科に入局いたします。今後、人吉医療センターで仕事をする機会があると思いますので、その時には成長した姿をお見せできるように、謙虚な気持ちは忘れず、日々精進して参りたいと思います。この場を借りましてお世話になった先生方やスタッフの皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

臨床研修医 富野 航太

1年間初期研修でお世話になりました。社会人1年目ということで、期待と不安の入り混じった感情だった事を今でもはっきりと覚えています。実際に働き出すと指導医の先生はもちろん、看護師さん、コメディカルのスタッフの方々、事務の方々、病院で働く方みなさんに優しくして頂きました。仕事、社会的にまだまだ半人前の自分

を育てて下さったこと、とても感謝しています。人吉医療センターを選んで本当によかったです。一旦熊本を出ますが、いつか一人前の医師になった姿をお見せできればと思っています。本当にありがとうございました!

臨床研修医 髙津 研翔

協力型研修医1年目の中村太一です。

昨年の春、当院の研修内容、とくに救急外来が忙しいことなど知らないまま自分の研修医生活が始まりました。

大学では惰眠を貪るような生活をしていたため、研修開始後2ヶ月くらいはわからないことだらけで辛かったです。整形外科や外科、麻酔科など手術にかかわる科を回り始めてから、ようやく主体的に学ぶようになり、研修生活もより充実しました。終わってみればあっという間でしたが、なんとか一年目を無事に終えられました。

1年を通じて上級医の先生方には大変お世話になりました。 また自分と研修生活を共にした同期の石川くん、笹栗くん、津山く んには事あるごとに助けてもらい感謝しています。

人吉での研修で教訓となるようなこともたくさんありましたので、 これからの医師人生に活かして、少しでも良くなるように努力して いきます。

臨床研修医 中村 太一



『医療安全かるた』

安心安全な医療を目指して、2019年度は『転倒予防川柳』、2020年度は『医爾安全かるた』を病院職員および患者さんから募集させていただきました。「あ」~「ん」が全てそろいましたので、2Fフロアに掲示させていただいております。

たくさんのご応募いた だき、誠にありがとうご ざいました。

コロナウイルス感染の 状況が落ち着いた頃に、 このカルタを使って皆さ んに楽しんでいただける 催しも企画しております。 乞うご期待!

医療安全管理室 城本 真由美



20213.17医療安全管理

特別臨床実習(地域医療)

2月15日~3月5日の3週間、人吉医療センターで実習をさせて頂きました。

私は宮崎県えびの市の出身で、幼少の頃から人吉市を訪れることが多かったため、人吉市で実習できることを少し懐かしく感じました。

自分自身、大学病院での実習が長く、外の病院に行くのは久 しぶりだったため、緊張していたのですが、スタッフの方々の 温かなご指導のおかげですぐに慣れることができました。

総合診療科外来での問診や診察、入院患者さんの受け持ち、 五木村診療所での診療補助、訪問診療の見学、乳幼児検診や予 防医療センターの見学、小児科や代謝内科での実習など多くの 貴重な経験をさせて頂きました。どの実習先でも積極的に手技 を行ったり、患者さんと関わる機会をたくさん設けて下さった り、毎日が貴重な体験の連続でした。 患者さんをどのように治療 するか、どのようにしたら患 者さんがご自宅に帰ることが できるか、患者さん本人とご 家族のご意向を叶えるにはど うしたらいいかなどを自分な



りに検討し、教科書的には学ぶことのできない実際の現場を体験できたことは、今後の実習へのモチベーションを大きく向上させるものだと思います。来年度から6年生となりますので、研修医になる前段階としてしっかり準備していきたいと思います。

最後に、今回の実習でお世話になった木村院長をはじめとする全てのスタッフの方々に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

熊本大学医学部医学科5年 井尻 忠良

自分は、地域医療実習の実習先として人吉医療センターで3週間実習をさせていただきました。人吉は自分の地元であり、地元ではどのような医療がなされているのか興味があり、人吉医療センターでの実習を希望しました。また、昨年は人吉で大きな水害があり、水害で被害を受けた方々には、心からお見舞い申し上げます。実習中にも水害の爪痕が感じられる場面があり、水害の影響がどれだけ甚大であったか改めて感じました。今後のご復興のほどを心から願っております。

人吉での実習では、他の実習先に比べてより実践的なことが体験でき、地域ならではの体験として訪問看護や訪問診療、五木村診療所での実習などとても貴重な体験で、大変勉強になりました。また、実習中には、実際に入院中の患者さんを受け持ち、コミュニケーションをとることで、入院から退院、転院を考える際に医者としてどういった考えを持ち、どういった準備

が必要かなども勉強になりました。

他にも、総合診療外来や救急外来、五木村診療所では問診や身体診察をさせていただき、最初はぎこちなかったですが、何回も続けるうちに何をすべきか少しずつですが分かるようになりました。大学病院では問診や身体診察をとる機会があまりなく、今回のように様々な症例の患者さんを相手にできたことはとても貴重で、今後実際に医者として働く際に力になると思います。

総合診療科の先生方や研修医の先生方、多くの医療スタッフの方々には3週間お世話になりました。とても優しく指導していただいたり、実習のサポートをされていただきとても有意義で楽しい実習になりました。

今回の実習でお世話になった方々に、心より感謝申し上げます。

熊本大学医学部医学科5年 白奥 光一

縫合勉強会

先日3月22日(月)、研修医を対象に外科系指導医による第2回縫合勉強会が開催されました。研修医以外にも実習中の医学部学生や診療看護師が参加し、先生方のレクチャーを受けていました。前回は真皮縫合を中心とした基本的な手技の習得を目標としていましたが、今回は1年経って外科系をみんなローテした後であったためレベルアップして血管縫合の勉強をさせていただきました。

血管縫合では使う糸も細く、さらに細かい操作が必要だった







ため、時間内に終わることはできませんでしたが、手術・処置 における必要な視野の展開や糸の把持など基本的なことを学ぶ ことができました。この経験を活かして今後の処置・手術で少 しでもお役に立てればと思いました。

臨床研修医 笹栗 誠

ヘアドネーション

今回はヘアドネーションについてご紹介したいと思います。 ご存じの方も多いかと思いますが、ヘアドネーションとは頭髪に悩みを持つ 18 歳以下の子ども達に、皆さんから寄せられた 髪の毛を使い医療用ウィッグを無償提供する活動です。メディカル・ウィッグを 1 つ作成するのに約 $20\sim30$ 人分の髪の毛が必要と言われています。

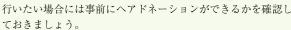
ヘアドネーションを行うには、基本的に "31cm 以上の長さがあること" "引っ張って切れてしまうほどのダメージがない" などが条件となっています。パーマやカラーをしていても寄付できる機関もありますが、場合によっては受付を行っていないこともありますので、寄付する機関の条件を確認いただく必要があります。

とはいえ 31cm 以上髪を伸ばすことは難しいと考えられる方も多いと思います。ライオンズクラブでは 15cm 以上 31cm 未

満でも寄付できるそうです。また、 ジャーダックという機関では"新 しいヘアドネーション"としてヘ アドネーションシャンプーをチャ リティーとして販売したり、自販

機でドリンクを購入することで売り上げの一部が支援金となる活動も行ったりと 様々な工夫が行われています。

ヘアドネーションを行うには、ヘアドネーション賛同サロンで行う方法と通い慣れた美容室で行う方法の2つがあります。ただし、賛同サロンではない美容室で



もし興味のある方がいらっしゃれば、ぜひヘアドネーション について検索してみてください。

地域連携室 髙橋 薫子



当院では、みなさんが住み慣れた地域で安心して生活していただけるよう、人吉・球磨地域の医療・福祉機関と連携して地域包括ケアを推進していきたいと考えています。そこで、地域の社会資源を周知していただくため、連携施設をご紹介いたします。今回は、「グループホーム はっぴーらいふ (〒 868-0086 熊本県人吉市 下原田町字荒毛 1516-1)」 さんです。

グループホーム はっぴーらいふ Vol.43

【施設の理念】

人と人とのふれあいを大切にした家庭的な雰囲気の中で、症状の改善や機能(能力)の回復を図り在宅復帰に繋げたり、施設にてその人らしく尊厳ある生活を送って頂くために支援していきます。また、地域の方々との交流を積極的に行い、利用者の家族だけでなく地域の方々にも認知症への理解や知識を広めていきます。

【施設の特色】

理学療法士である代表者をはじめ、同法人内の訪問看護師、理学療法士、認知症ケア専門士の資格を有する作業療法士と身体機能・認知機能面の低下がみられた際には連携を図っています。

【対象者】

おおむね65歳以上の方 認知症状のある方

要支援2以上の方 少人数での共同生活ができる方

【サービス内容】

認知症対応型共同生活介護 1ユニット 定員9名

介護サービス(排泄・入浴・食事)

日常生活上の援助(食事・掃除・洗濯等)

役所の手続き代行、療養上のお世話、相談等

【地域の皆様に一言】

当ホームでは、入居者様が持っていらっしゃる力に合わせて、 出来る事を手伝っていただいたり、四季折々の行事や外出をし ていただくことで、今までの日常生活の継続や社会とのつながりが途絶えないよう取り組んでいます。これからも、入居者様が楽しく穏やかな生活を送り、ここに入居して「はっぴー」と思って頂けるよう、サポートしてまいります。

【連絡先】

TEL:0966-24-1808 FAX:0966-32-9590

管理者 前田 弘幸

【訪問者の感想】

「グループホームはっぴーらいふ」は住宅街の中の静かな環境に周りにとけこむように建っていました。施設はとてもアットホームな雰囲気で、まるで自宅にいるかのような気持ちになる施設でした。はっぴーらいふに訪問し、一番驚いたことは、リビングに本物の暖炉があり、冬には薪を焚いて暖をとっておられるとのことです。庭には、薪置き場がありました。暖炉の炎には、癒やし効果があると言われているため、リビングにおられる利用者の方の表情もとても穏やかに感じました。





GH はっぴーらいふ外観

GH はっぴーらいふリビング



3月3日はひな祭り、桃の節句ともいわれ 女の子の健やかな成長を願う行事です。

当院では患者さんにひな祭りを楽しんで いただけるようなお食事をご用意しました。 春の訪れを感じてもらえるようちらし寿司



近未来の 子づ(り)を考える

には桜色のでんぶを、すまし汁には菜の花など季節の野菜を使いま した。4食のひなあられは春夏秋冬を表し1年を通して幸せを願う という意味が込められています。入院中でも行事食を通して四季を 感じていただけるよう栄養管理室一同努めてまいります。

栄養管理室 管理栄養士 北岡 志織

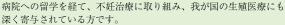
書籍紹介

『近未来の〈子づくり〉 を考える: 不妊治療のゆくえ』

出版社:春秋社

発売日: 2021年2月18日

著者の久具宏司先生は、東京都立墨東病院の 産婦人科部長であり、米国ジョンズ・ホプキン ス大学、ハーバード大学マサチューセッツ総合



·口に不妊治療と言っても、「卵子・精子の凍結保存」、「卵子・精 子提供」、「代理懐妊」、「着床前診断」や「優生思想」、また、生ま れた子の「人権問題」や「国際法」などこの分野が様々な問題や社 会のしくみと複雑に絡み合っていることが本書を読むと分かります。

久具宏司先生が、臨床の現場で患者さんと向き合いながら取り組 まれてきた課題や経験を専門的な知識を織り交ぜながら著述された 「近未来の < 子づくり > を考える」は、自身やパートナーの妊孕能、 ライフスタイルを考える若い世代は必読ですが、社会の在り方や価 値観を改めて考えさせられる、幅広い世代に読んでいただきたい-冊です。







竹下 久美 (内科外来・看護師)

自分のコマーシャル:約15年間、福祉の分野で勤務しておりました が、また医療に戻ってきました。頭と体が硬くなっておりますが頑 張ります。よろしくお願い致します。



野田 明白香 (HCU·看護師)

趣味: 音楽鑑賞 特技:手話 好きな言葉:「大丈夫」 自分の性格:前向き

自分のコマーシャル:患者さんに寄り添えられるように一生懸命癌 張ります。よろしくお願いします。



西ブ園 承美 (5階病棟・看護師)

趣味:散歩、映画鑑賞、読書

生活信条:一生懸命

自分の性格:いつも笑顔でいるように心がけています。短所はとて もマイペースなところです。

自分のコマーシャル:どんな事にも一生懸命取り組み頑張っていきたいと思いま す。よろしくお願い致します。



鶴田 佳代 (7階病棟・看護師)

趣味: 温泉

好きな言葉:don't think free! 考えるな、感じろ

自分の性格:プラス思考

自分のコマーシャル:人吉球磨に引っ越し2年目の春を迎えました。仕事とプラ イベートを両立させて充実した生活を送れるよう、前向きにひたむきに精進しま す。

空気清浄機 寄贈いただきました

3月10日(水)、株式会社バッファロー・IT・ソリューションズ様 より空気清浄機34台をご寄贈していただきました。早速、院内 に設置させていただいております。

コロナ禍での感染対策に活用してくださいというお気持ち、 大変ありがたく感謝いたします。





退職者コメニ

3月31日付けで48名が退職・異動となりま

す。本来であれば退職者送別会を毎年開催しているのですが、今 年は新型コロナウイルス感染症予防の観点から開催ができません でした。そこで、3月31日をもって定年退職される職員の皆さん よりメッセージをいただきましたのでご紹介いたします。

大岩 洋子さん:この度 3月31日をもちまして定年退職致しま す。39年6か月の永きにわたり大過なく勤める事が出来ました。 これも偏に皆様の温かいご指導とご厚情に支えられたおかげで、 決して1人で歩いて来られない道のりでした。心から厚くお礼申 し上げます。

この40年間で、病院栄養士また給食は大きく変わりました。就 職当時、栄養士の仕事は給食管理業務が主で、ほとんど病棟へ行 くことはありませんでした。今は、チーム医療の一員として多職 種と連携しながら患者の栄養管理を行うようになりました。給食 は、「まずい、冷たい、時間が早い」と言われていた時代から、 保温保冷配膳車導入により温かい食事と冷たいメニューは冷たい ままで提供でき、衛生的に食事を運べる等"安全・安心"な満足 のいく食事を提供できるようになりました。この病院栄養士と給 食の歴史に立ち会わせて頂いたことに深く感謝しています。

退職後は、新たな場所で管理栄養士の任務を初心に返って頑張 る覚悟です。本当に長い間ありがとうございました。皆様のご健 康とご多幸をお祈り申し上げ、お礼かたがた退職のご挨拶とさせ て頂きます。

井福 明美さん:35年間お世話になりました。緩和ケア病棟で 「寄り添う看護」を学びました。定年退職を迎え皆様に感謝し、 ご多幸をお祈りします。

井上 義晴さん:色々な人のおかげで退職を迎えることができま した。3年という短い期間でしたがありがとうございました。皆 様のご活躍とご健康を心よりお祈りしております。

塚島 玉枝さん:長い間お世話になりました。振り返り38年で す。今までのことが走馬灯のように駆け巡っています。ここまで 仕事ができたのも家族及び周りの方たちのおかげです。皆さん に感謝・感謝・涙・涙です。まだまだ4月からもお世話になりま す。よろしくお願いします。

深江 文代さん:皆様のおかげで無事に定年を迎えることができ ます。ありがとうございます。引き続きお世話になりますが、4 月から看護助手、初めての夜勤が始まり、この年齢からと不安も ありますが初心にかえり前進していきたいと思います。今後とも よろしくお願い致します。